

テモテへの手紙ニ 1:8 「受け身の宣教」 応答賛美:教会福音讃美歌 386「主にまかせよ」

1:8 「ですからあなたは、私たちの主を証しすることや、私が主の囚人であることを恥じてはいけません。むしろ、神の力によって、福音のために私と苦しみをともしてください。」

はじめに

- 真の友とはどういう人か?どのように知ることができるのか?
- パウロの場合:テモテ、オネシポロ(1:16)。Cf. 「アジアにいる人たち」、フィゲロとヘルモゲネ(1:15)。

※二つの異なる「受け身」型:(1)恥じる(恥ずかしいことだと思わされる)歩み方、(2)神の力による歩み方

### 1. 恥じる(恥ずかしいことだと思わされる)歩み方

- 私たちの主を証しすることを恥ずかしいと思うこと(cf. コリント第一1:18以下、Mk 8:38; Lk 9:26; Rom 1:16; 6:21; 2 Tim 1:8, 12, 16; Heb 2:11; 11:16)
- パウロが主の囚人であること(「囚人」であることの意味)(Eph 3:1; 4:1; Phm 1:1, 9, 23)

### 2. 神の力による歩み方(福音のために苦しみをともしする歩み方)

#### (1) 神の恵みによって(1:9)

- Sovereign Grace(主権的恵み)
- Preexistent Grace(昔から存在する恵み)
- Visible Grace(可視的な/啓示された恵み)
- マリアに約束された「恵み」
- 「神の力によって」→「何」を信じたかではなく、「誰」を信じてきたかの問い(1:12)

#### (2) 健全なことばを手本にすることによって(1:13)

- コロナ禍のノルウェーの話
- 中国家庭教会の牧師:王明道先生(1900-1991)の証:2度の逮捕。22年間の実刑判決(1958年から1980年)、妻劉景文 15年の実刑→みことばに忠実に従うためには政府公認の教会(三自愛国運動)には加われないと固辞し続けたため。(『生命の冠』参照)

#### (3) 委ねられた良いものを、聖霊によって守ることによって(1:14)

- カパドキア三教父:カエサリアのバシレイオス(330-379)、ナジアンゾスのグレゴリオス、ニュッサのグレゴリオス
- 内在的三位一体と経綸的三位一体
- 「委ねられた良いもの」(1:12の「お任せしたもの」と同じ)におけるラテン教父とギリシャ教父の理解の違い

- 深い信頼関係:委ねられたものをお委ねする関係

※ただ、この歩み方には苦しみが伴うという。

柏木義円(1860-1938)の証:

「人生の経緯は罪と苦しみとである。見よ国家が何物にも勝りて一番巨額の金を費やして居るのは、殺人の機関たる海陸の軍備ではないか。この一事丈でも人生の罪の存することは明白である。最近五カ年の世界の大戦禍は果して何を語るのであろうか。見よ、人生如何に苦悩の多きを。誰か病と死の深大なる苦痛なるを否む者ぞ。困苦に逢ひたりしは我によきことなり。此れに由りて我れ爾(なんじ)の法を学び得たり。(詩篇119編71節)」(1920年4月)

詩篇119:71「苦しみにあったことは私にとって幸せでした。それにより私はあなたのおきてを学びました。」

### 3. アフターコロナの世界にて求められていること

(1) Tish Harrison Warren 先生の指摘:

- Orthodoxy (正しい理解)
- Orthopraxy (正しい実践)
- Orthopathy (正しい感情)

(2) オズワルド・チャンバース (Oswald Chambers) の言葉:

“All through history God has chosen and used nobodies, because their unusual dependence on him made possible the unique display of his power and grace. He chose and used somebodies only when they renounced dependence on their natural abilities and resources.” (歴史を通して神が選び用いられたのは「名もない人たち」だった。なぜなら、その人たちは普通でないほどに神さまにより頼んだことで神さまの力と恵みを類まれな形で示すことができたからである。神がこうした「重要人物」を選び用いられたのは、その人たちが自らの自然的な能力や素質により頼むことを放棄した時である。)

(3) Rebecca McLaughlin の指摘: 神の家族である教会において真の「友」となるためには。

No Greater Love: A Biblical Vision for Friendship. Chicago: Moody Publishers, 2023.

※アフターコロナの時代に益々求められること: 信憑性、誠意、そして真の友情

おわりに

- テモテの性格とテモテのその後について(ヘブル人への手紙 13:23)
- 「使徒の働き」にみる宣教の展開
- 神の力によって、福音のために苦しみをともにする時、神の宣教の業は教会を通して推し進められていく